

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

1 防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

3 年 月 日

石橋地区消防組合
 消防長 4 様

管理権原者 5
 住 所 栃木県下野市下石橋246-1
 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)
 石橋消防株式会社
 氏 名 代表取締役 石橋 太郎
 電話番号 0285-53-1119

1 防火 2
 防災 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。
 記

防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	<u>6</u> 下野市下石橋246-1		電話	0285(53)1119		
	名称	<u>7</u> 石橋消防株式会社					
	管理権原	<u>8</u> <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	<u>9</u>		
	用途 ^{*1}	<u>10</u>	令別表第1 ^{*1}	<u>11</u> (15) 項	収容人員 ^{*1}	<u>12</u> 60人	
	種別	<u>13</u> <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種					
	区分	名称		令別表第1	収容人員		
	令第2条を適用するもの ^{*2}	<u>14</u>		() 項			
令第3条第3項を適用するもの ^{*2}	<u>15</u>		() 項				
防火・防災管理者	選任	氏名(フリガナ)	<u>16</u> 石橋 消太 (イシバシ ショウタ)				
		住所	<u>17</u> 栃木県下野市下石橋246-1				
		選任年月日	<u>18</u> 年 月 日				
		職務上の地位	<u>19</u>				
	資格	講習	種別	<u>20</u> <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<u>20</u> <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
			講習機関	<u>21</u> 石橋地区消防組合			
		<u>23</u> その他	修了年月日	<u>22</u> 年 月 日		年 月 日	
			<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号	
	解任	氏名	<u>24</u> 石橋 消子				
		解任年月日	<u>25</u> 年 月 日				
解任理由		<u>26</u> 異動のため					
その他必要事項		<u>27</u>					
受付欄 ^{*3}		経過欄 ^{*3}					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものについては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものについては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものについてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入要領

項目	記入方法
1 防火・防災	防火・防災のうち、該当する欄に☑します。
2 選任・解任	選任（解任）のうち、該当しない文字の上に横線を引きます。 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。
3 年月日	届出書を提出する日を記入します。 年については年号または西暦を任意で記入します。
4 宛先	石橋地区消防組合の消防長宛てまたは届出る消防署の消防署長宛てとします。
5 届出者	事業所の管理について権限を有する者の住所、氏名、電話番号を記入します。 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。 個人企業の場合は、住民登録をしている住所を記入します。
6 所在地	防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。
7 名称	防火対象物の名称を記入します。
8 管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は、「単一権原」を、分かれている場合は「複数権原」を☑します。
9 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物について管理権限が分かれている場合、届出をする事業所の名称を記入します。（例）「○○食堂」「○○スーパー」
10 用途	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。
11 令別表第1	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。
12 収容人員	消防法施行規則第1条の算定基準により算定した当該防火対象物又は建築物その他の工作物全体の収容人員を記入します。
13 種別	消防法施行令第3条の区分に応じ、甲種防火対象物は甲種、乙種防火対象物は乙種のどちらか該当する欄に☑します。
14 令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 棟が多くこの欄に書ききれないときには、適宜用紙を添付して記入します。
15 令第3条第3項を適用するもの	複数権原の場合は、届出書の管理する事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 事業所が複数になる場合は、事業所ごとに記入し、書ききれないときは、別用紙を添付します。
16 氏名・フリガナ	防火(防災)管理者の氏名とフリガナを記入します。
17 住所	防火(防災)管理者の住所を記入します。（住民登録をしている住所）
18 選任年月日	管理権原者から防火(防災)管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とします。
19 職務上の地位	防火(防災)管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。「総務部長」、「店長」、「支店長」等
20 種別	受講した講習の種別に該当する方を☑します。
21 講習機関	防火(防災)管理講習会を受けた機関名を記入します。
22 修了年月日	修了証に記載されている年月日を記入します。
23 その他	講習修了以外の資格で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 （例）消防法施行令第2条第1号（安全管理者）
24 氏名	解任される防火(防災)管理者の氏名を記入します。
25 解任年月日	解任される防火(防災)管理者の年月日を記入します。
26 解任理由	「転勤のため」、「退職のため」など具体的に記入します。
27 その他必要事項	新たに防火(防災)管理者が必要となった理由等を簡記します。 （例）「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等その他必要事項を記入します。

※ ご不明な点等がございましたら石橋地区消防組合へお電話または窓口までお越し 頂くようよろしくお願いたします